

パート1

イントロダクション

このコースで学べること

ブログ初心者講座

■ブログを始めるために必要な考え方

■ブログを始める方法

■ブログ初心者のよくあるミス

ブログは、○○と似ている

■ ブログ運営の「考え方」をインストールする

【上達するために必要なこと】
「練習すること」「舞台に立つこと」

＜初心者が越えるべき第一の壁＞
すべての記事を
「公開」すること!!

ブログは、○○と似ている

プロになりたいければとにかく書きまくる

【プロを目指すなら】

「毎日1万字」

※これは当然こなすべきトレーニング

ピカソは生涯で
どれくらい作品を
作ったか？



【答え】

14万7,800作品

※92年は3万3580日

1日大体5作品の計算

【ピカソ】

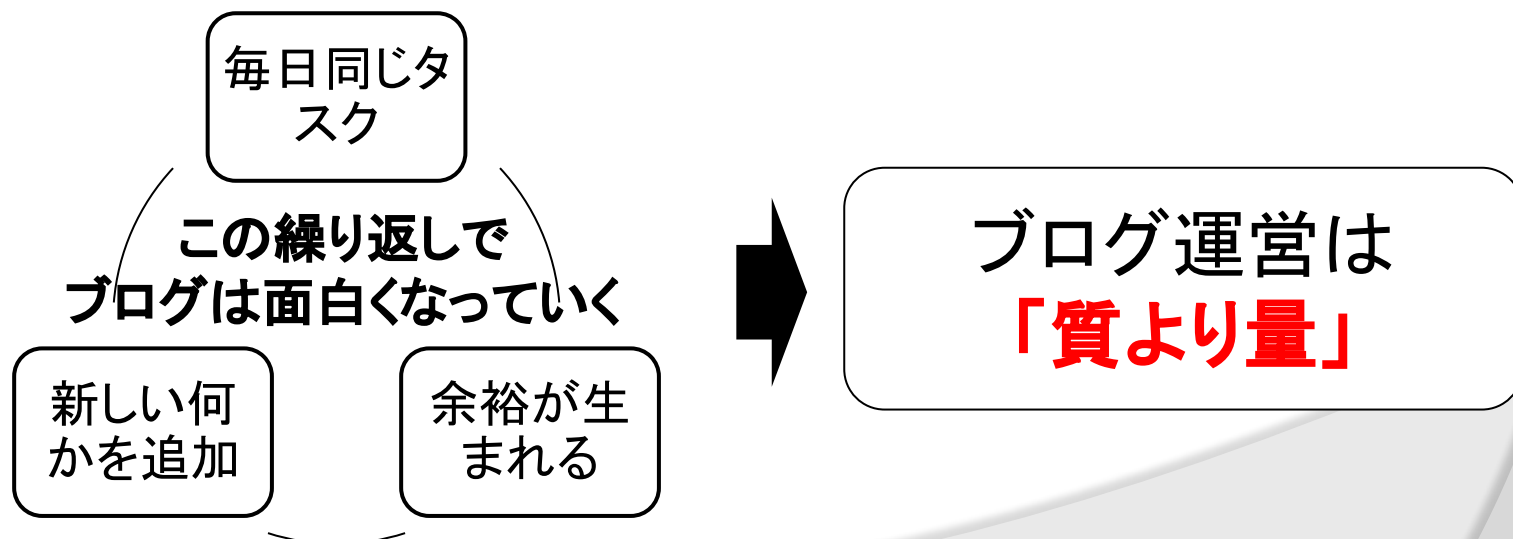
92歳と
長生き
だった

365日、毎日ブログを書くべきか？

365日休まず、ブログを更新する

【毎日更新を続けるべき理由】

「うまくなるため」※極論 写真一枚でもOK



365日、毎日ブログを書くべきか？

- 正解は自分の中ではなく、読むお客様の中にある

ひたすら毎日書くことで
「ものすごい読まれる記事」
がヒョイと生まれたりする

ブログを書く目的を明確にする

何のためにブログを書くのか

【私のブログ運営の目的】

「学んだことを効率よく記憶する」こと

個人的なメモ
でスタート

本で読んだこと
をウェブで書いてみる



サラリーマンの
参考になりアクセス増加



コミュニティ運営
者から声を掛けられる



ライター
デビュー

ブログを書く目的を明確にする

目的をはっきり言語化させる

【何のためにブログを書くのか？】

ブログの“色”を決める根本的な問い

- 人それぞれで様々な答えがある
- やっていくうちに新しく見えてくる

メンタルが弱い人ほどブログを書いた方がいい

■ブログを書くことは自分を癒す

【心の内を言語化】

自分の考え方の「クセ」を理解できる

【癒しを得るためのポイント】

- 経験した苛酷なエピソードを「ユーモア」に繋げる
⇒この様な意識を持つと
長続きし、良いコンテンツが生まれる

あなたはどのくらい稼ぎたいですか？

■ ブログは時間脳を捨てるトレーニングとしても有益

ブログで稼ぐのが難しいのは
時間労働とは性質が根本的に違うこと

一緒に仕事をしているライターさん

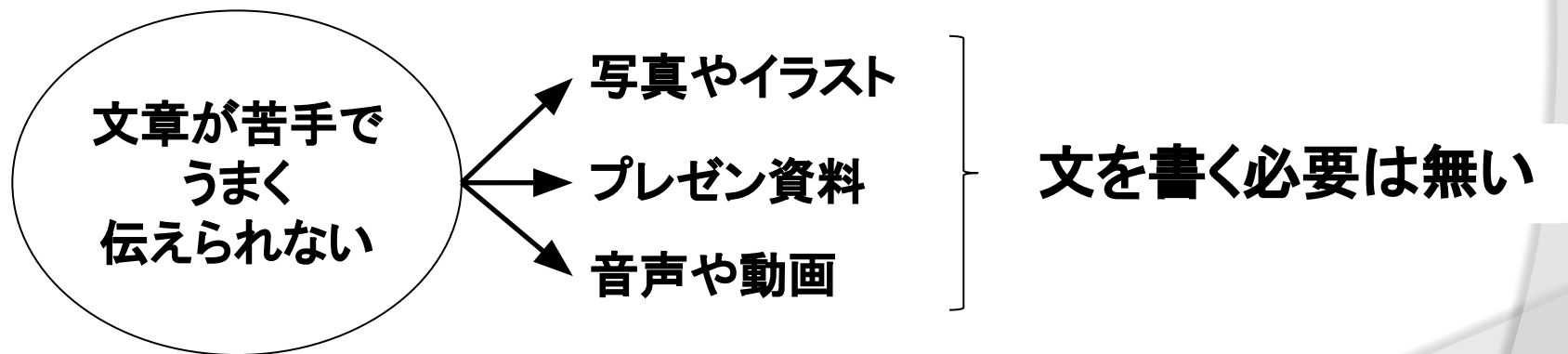
月の平均アクセス数は1万件あるか無いか

⇒ 月収100万をゆうに超える

ブログにライティングスキルは必要ない

ブログを書く上で「文章力」はいらない

【文章力より重要なこと】
「わかりやすさ」と「面白さ」



※文章がヘタクソでも「面白さ」は伝わる

ブログにライティングスキルは必要ない

不正解な情報は見ない

□アドセンス広告

□アマゾンアソシエイトのリンク

奴隷のビジネスモデル

- ・自称ノマドの底辺フリーランサー
- ・下請けライター

ブログにライティングスキルは必要ない

とにかくまず書きましょう

集客の基礎でもある
「コンテンツ」を外に発信する

- 書かなければ永遠に頭の中
- 外出しないと一生人の目には触れない

パート2

「あたたなだけ」の ブログを作りだす方法

あなたにしかできない表現をする

アート意識はオリジナリティ志向が強くなる

ブログは「メディアアート」の一種

ブログ = 「単なる日記」
「お金儲けの手段」 ではない

あなたにしかできない表現をする

優れたアーティストは優れたオリジナリティを持つ

＜マルセル・デュシャン＞

「既製品の便器」



「これはアート作品だ」と言い張る

⇒ すさまじいオリジナリティ

この作品は本当に
アートの歴史を変えた

あなたにしかできない表現をする

本気でブログをアートだと思っている

アートの世界は「無限の広がり」がある

□どのように**ブログをアート**にするか？

□**あなたにしかできない表現**は何か？

あなたは「影響力」をもたないといけない

■ ブログを運営する上で最も大切なのは影響力

ページ
ビュー

=「影響力」ではない

【もっと広い概念】



あなたのことを
「信頼している人」「面白がっている人」
がどれくらいいるか

あなたは「影響力」をもたないといけない

影響を与えられない人

誰からも

「信頼されない人」「面白くない人」

影響力は無い

誰もポジティブな
影響を受けない

あなたは「影響力」をもたないといけない

- ブロガー(ブログを書く人)
- は専門家でありつつ、芸人であるべき

「信頼される人」「面白い人」
両方を目指しましょう!!

両方に成功すれば
「影響力」はぐんぐんと高まっていきます